

## No.3 江戸時代の四国遍路 こぼれ話

### ■講座内容

江戸時代の四国遍路にまつわる話題を各時間に、一つのテーマを取り上げて、皆さんと論じてみたいと考えています。

取り上げるテーマは遍路のガイドブックを書いた眞念の周りの世界や、江戸時代から明治時代に代わる時の変革についてなどを考えている。

■開講日時 5月11日(月)～6月22日(月) (全6回)

■担当講師 稲田 道彦(香川大学名誉教授)

■募集人員 35人

■受講対象 一般成人

■会場 香川大学地域連携・生涯学習センター

■受講料 6,000円

■受付締切 4月27日(月)

回	月日	時間	テーマ
1	5月11日(月)	10:00～11:30	なぜ眞念は大坂で四国遍路道指南を書いたのか
2	5月18日(月)		次々と改訂版が出された『四国遍路道指南』
3	5月25日(月)		四国遍路地図に書かれた四国内の名所
4	6月1日(月)		札所と奥の院の関係
5	6月15日(月)		幕末の土佐藩と宇和島藩の遍路入国禁止政策
6	6月22日(月)		明治維新の神仏分離による札所の変化